

## 平成30年度前期学校評価集計結果

質問1	重要度				実現度			
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童 学校の勉強はわかりやすいですか。	88.0%	11.0%	0.4%	0.7%	60.1%	33.2%	4.2%	2.5%
保護者 大枝小学校は楽しく学べる工夫やわかりやすい授業づくりに取り組んでいますか。	85.8%	14.2%	0.0%	0.0%	25.7%	65.0%	6.8%	2.5%
教職員 あなたはわかりやすい授業づくりに取り組むことができていますか。	94.7%	5.3%	0.0%	0.0%	22.2%	66.7%	11.1%	0.0%

児童アンケートの実現度では「そう思う」「大体そう思う」の割合が93%を超える高評価でしたが、反面、約10パーセントの保護者の方々がわかる授業づくりに課題があると感じられているようです。今年度は、すべての教科の基礎となる言葉の力の育成に取り組んでいます。言葉は、人が考え、学び、伝達するなど生きしていくために欠かせない大切なものです、「言葉の力」は学力やコミュニケーション力の基礎となる力であると考えます。また、昨年度同様、確かな学力委員会が中心となり、どの教科学習においても児童が「めあて」を意識して学習に向かい、授業の終わりには「めあて」についてしっかり学習ができたか振り返るようにしています。自分の学びの軌跡がわかるノートづくりにも力を入れています。これからも子ども主体の学習活動を大切にした授業の構築を目指していきます。

質問2	重要度				実現度			
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童 授業中、自分の考えを友だちに伝えることは楽しいですか。	73.1%	18.4%	6.0%	2.5%	53.4%	27.9%	14.1%	4.6%
保護者 あなたのお子さんは学習に意欲的に取り組んでいますか。	85.9%	13.8%	0.4%	0.0%	24.4%	49.8%	22.3%	3.5%
教職員 あなたは児童が学習内容を把握し、自分の考えを進んで表現できるに指導していますか。	94.7%	5.3%	0.0%	0.0%	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%

子どもたち、保護者の方々とも実現度の「あまりそう思わない」「そう思わない」が約20%、約25%となりました。児童については5人に1人、保護者の方々では4人に1人が十分ではないという回答になりました。今年度、学校として育成をめざす資質・能力を「自分のおもいや考えを自分の言葉で伝え表現すること」「コミュニケーションをとることを楽しみ、学習や学校生活に活かすこと」としました。今の段階ではまだまだ道半ばのようです。受容型から発信型の授業への転換、知的好奇心を高める授業、子どもの思考や意識に基づいた単元計画の作成など私たちの日々の授業改善をさらに進めていく必要を感じました。

質問3	重要度				実現度			
	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童 学校のきまりや学びのガイドラインを守っていますか。	85.5%	10.2%	2.8%	1.4%	50.9%	36.0%	12.4%	0.7%
保護者 大枝中学ブロックで共通する学びのガイドラインをご存知ですか。	38.7%	48.0%	11.1%	2.2%	10.6%	35.5%	22.7%	31.2%
教職員 あなたは学校のきまりやまなびのガイドラインを意識して教育活動に取り組んでいますか。	89.5%	10.5%	0.0%	0.0%	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%

昨年度後期の学校評価では保護者アンケートの実現度では「あまりできていない」「できていない」を合わせると60%を超えていましたが、今回約50パーセントと多少の改善が見られました。小中連携は小学校から中学校への進学において、新しい環境での学習や生活へ移行する段階で、不登校等の生徒指導上の諸問題につながっていく事態等(いわゆる中1ギャップ)の解消に向け、全国で取組が進められた経緯があります。大枝中ブロックでは9年間一貫した学習態度・学習規律で児童・生徒が学校生活が送れるように、特に6年生が中学生活になめらかに移行できるようにと「学びのガイドライン」を設定しました。しかし保護者の方々の半数に「学びのガイドライン」の内容が十分に伝わっていなかったことが課題として残りました。これからも懇談会や学年だより、学校ホームページや学校だよりなどで周知を図っていきたいと思います。

質問4		重要度				実現度			
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	家で宿題や勉強をしていますか。	90.8%	6.7%	2.1%	0.4%	73.5%	20.5%	4.2%	1.8%
保護者	あなたのお子さんは家で宿題や勉強をしていますか。	79.9%	19.8%	0.4%	0.0%	39.9%	48.4%	11.0%	0.7%
教職員	あなたは児童に家での宿題や勉強ができるように適切な課題を与え、評価していますか。	84.2%	15.8%	0.0%	0.0%	35.3%	64.7%	0.0%	0.0%

数値からみると子どもたち・保護者の方々とも90%近くが家庭学習がほぼ定着していると考えているようです。宿題の取組方等、家庭学習については校内で学力向上委員会を開き、学力向上のためにどのように家庭学習に取り組ませるべきかを話し合い、共通理解を図っている成果が表れたと考えています。宿題の大切さについてはもちろん色々な理由があげられますがそのひとつに「忘却曲線」理論があります。人は学習すると20分後には42%を忘却し、1時間後には56%を忘却し、1日後には74%を忘却するそうです。つまり、せっかく学校で一生懸命勉強しても、家に帰ったときにはその半分は忘れてしまっているということになります。宿題は今日の学習を整理し、脳に定着させ、明日の学習につなげるために大切なものです。これからも家庭学習の定着を目指して家庭との連携を深めていきたいと考えています。

質問5		重要度				実現度			
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	大枝小学校はあなたにとって楽しいところですか。	86.2%	8.8%	2.8%	2.1%	70.7%	21.9%	6.7%	0.7%
保護者	大枝小学校はお子さんにとって楽しい生活の場になっていますか。	94.1%	5.9%	0.0%	0.0%	50.7%	43.3%	4.6%	1.4%
教職員	大枝小学校は子どもたちにとって楽しい場になっていますか。	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%

子どもたち・保護者の方々の重要度、実現度とも「そう思う」「大体そう思う」が90%以上と子どもたちにとって大枝小学校が楽しい場になっているという結果が見られました。多くの子どもたちが楽しく充実した学校生活を過ごしていることがわかりました。ただ、悩みをもっていると答えた子どもたちも一定数おり、何か悩みがあって楽しくないと思っている子どもたちもいるということを忘れてはいけません。子どもたちが悩みや困りを抱え込まないようにひとりひとりの子どもたちを今後もしっかりと見守っていく必要があります。また、教育相談を積極的に実施していくことも有効であると考えました。

質問6		重要度				実現度			
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	友だちといっぱい遊び、なかよく助け合っていますか。	90.1%	8.5%	1.4%	0.0%	67.8%	23.7%	7.1%	1.4%
保護者	あなたのお子さんは友達といっぱい遊び、仲良く助け合っていますか。	93.2%	6.8%	0.0%	0.0%	45.4%	46.8%	7.1%	0.7%
教職員	あなたは子どもたちと遊んだり、子どもたちの話に耳を傾けていますか。	86.4%	13.6%	0.0%	0.0%	23.8%	52.4%	23.8%	0.0%

児童・保護者アンケートでは「そう思う」「大体そう思う」の割合が95%以上でした。「友達と遊び、助け合うことの大切さ」をみんなが重要だと考えていることがわかりました。先日大枝中学校で行われた大枝中プロック夏季小中合同研修会では中学校の複数の教員から「大枝小学校の児童のよさとして、わけへだてなく仲良く助け合おうとする姿勢が多くの児童に見られる。」と言う意見をいただきました。昨年度同様ジャンプアップや外遊びの日の取組やスマイル集会などの子どもたち同士が関わりをもてる場を設定し、距離がさらに近づくように、様々な工夫を行っていこうと考えています。

質問7		重要度				実現度			
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	元気にあいさつをしていますか。	87.6%	8.5%	3.5%	0.4%	62.5%	29.7%	6.4%	1.4%
保護者	大枝小学校の子どもたちは元気にあいさつをしていますか。	80.9%	17.7%	1.4%	0.0%	14.1%	47.7%	30.7%	7.4%
教職員	あなたは子どもたちに元気よくあいさつをしていますか。	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%

この項目では子どもたちの93%が「そう思う」「大体そう思う」でしたが、反面、約4割の保護者の方々が「できていない」と考えている様子が浮き彫りになりました。学校では児童会が主催する「あいさつ運動」をはじめ、校長、管理用務員、生徒指導主任が手分けをして毎朝校門の前での声かけ、学級指導などを行っています。また低学年では「大きな声であいさつ」し中学年では「相手の目を見てあいさつ」し、高学年では「語尾までしっかりあいさつ」をするというあいさつの仕方を指導してきました。しかし、こちらから挨拶をすると挨拶は返ってきますが、下を向いていたり、相手の目や顔を見ていなかったりすることが未だ多いのが現状です。「挨拶」の語源を調べてみると、「一挨一拶(いちあいいっさつ)」という言葉に由来するそうです。「挨」には「押し開く」「互いに心を開いて近づく」、「拶」には「迫る」「擦り寄る」といった意味があります。出会った人が互いに心を開いて笑顔を交わすこと。まさに今求められているコミュニケーションの姿であると思います。あいさつは人間関係を良好に築く第一歩であることを子どもたちに伝えたいものです。

質問8		重要度				実現度			
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	片付けややそうじをしっかりとしていますか。	88.7%	8.8%	1.4%	1.1%	53.4%	37.1%	6.7%	2.8%
保護者	あなたのお子さんは整理整頓や掃除に一生懸命に取り組んでいますか。	73.7%	26.3%	0.0%	0.0%	6.7%	33.9%	49.5%	9.9%
教職員	あなたはかたづけやそうじをしっかりとしていますか。	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%

今年度から新たに加えた項目です。子どもたち・保護者の方々とも重要度は100%近くと高い数値でしたが、実現度はかなり低く、保護者の方々の50%強は「あまりそう思わない」「そう思わない」という結果になりました。大枝小学校では毎日10分間(木曜は簡単掃除)の掃除時間を設定しています。短時間の中でみんなで力を合わせてやり遂げることを目標とし、教職員も一緒に取り組んでいます。掃除時間は子どもにとって、集団で協力して時間内にやり遂げる力をつけ、その中から段取りをする力や主体性、協調性を身に付けていく大切な教育活動です。また、大人になっての大切な資質・能力もあります。「友達と力をあわせてがんばれた。」「掃除時間中に全部終わらせ気持ちよかったです。」という声が校内に広がるようにしていきたいと考えています。

質問9		重要度				実現度			
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	健康や安全に気をつけて生活していますか。	84.4%	14.2%	0.7%	0.7%	59.0%	31.0%	5.9%	4.1%
保護者	あなたのお子さんは健康や安全に気をつけていますか。	87.6%	12.0%	0.4%	0.0%	22.9%	64.1%	12.0%	1.1%
教職員	あなたは健康や安全にかかわる指導を適切にしていますか。	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%	25.0%	65.0%	10.0%	0.0%

この項目では約90%の子どもたちが「そう思う」「大体そう思う」と回答し、健康や安全を意識して生活している様子がうかがえました。一方約10パーセントの保護者の方々は「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答しています。近年、健康教育を大枝小学校の柱の一つとして取り組んできました。その取組を継承しつつ、子どもたちに健康や安全に対する意識をさらに高めていきたいと思っています。今年は6月の地震、7月、9月の台風・大雨と今までで3度の臨時休業を経験しました。児童の通学路通行禁止など地域にも大きな影響が出ました。このことから今まで以上に安全に関わる資質・能力(自助を前提とした共助・公助に関する能力。安全な生活を送るための基礎的・基本的な知識・技能・安全確保のための的確な思考・判断)を子どもたちについていかなくてはならないと強く思いました。

質問10		重要度				実現度			
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	ふだん外で体を動かしていますか。	88.3%	8.5%	2.1%	1.1%	62.9%	27.9%	6.4%	2.8%
保護者	あなたのお子さんは外で体を動かして遊んでいますか。	79.1%	20.2%	0.7%	0.0%	39.7%	36.2%	20.2%	3.9%
教職員	児童は体を動かして遊んでいますか。	86.7%	13.3%	0.0%	0.0%	9.1%	63.6%	27.3%	0.0%

本校では毎週火曜日のロング昼休みの取組や子どもたちの外遊び推進のための外遊びの日などを設定するなど取組を進めています。また、昨年度に引き続き、遊ぶ意欲を高めるためゴム跳び・竹馬・フレアスポーツの道具など用具を増やしたりしていました。大枝小学校の多くの子どもたちは外遊びが好きです。今後も遊ぶ中で、体を動かすことの楽しさを感じ、運動好きな児童がますます増えるように取組を推進していきたいと考えています。

質問11		重要度				実現度			
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	地域の行事や活動(お祭り・レクリエーション・スポーツ・奉仕活動)などに参加していますか。	63.6%	23.0%	8.8%	4.6%	45.2%	25.4%	17.3%	12.0%
保護者	あなた自身は、地域の行事や活動(お祭り・レクリエーション・スポーツ・奉仕活動)などに参加していますか。	35.2%	50.9%	10.3%	3.6%	14.4%	39.1%	29.6%	16.9%
教職員	あなたは大枝の「自然・産業・歴史・お祭り・スポーツ・奉仕活動」などに興味がありますか。	61.9%	33.3%	4.8%	0.0%	10.0%	55.0%	35.0%	0.0%

この項目については子どもたち・保護者の方々・教職員とも約85%強と重要だと考えている一方、実現度にいたっては保護者の方々の項目では約50%がなかなか参加ができない様子が浮き彫りになりました。今年度の全国学力定着調査の児童質問紙調査の中にある「地域の奉仕活動に参加したいかどうか」を問われる質問では、参加したいと答えている児童がほとんどでしたが、実施はなかなかできないという回答でした。このことからも地域・学校が場を設定する必要がさらに望まれていると言えます。大枝地域では今年度から夏休みに開かれる大枝夏祭りがオータムフェスティン大枝に変更されました。子どもたちは地域で育ちます。地域行事に参加することでたくさんのこと学ぶことができます。それと同時に地域への愛着もわき、その地域で頑張る意欲も高まることだと思います。私たち教職員は、地域でどのような行事があるのかを知り、調べ、地域の魅力を子どもたちに伝えたいものです。子どもたちと共に大枝地域に興味関心をもち、調べ、知るという探究活動に重きを置くことが重要です。

質問12		重要度				実現度			
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
児童	あなたは自分の携帯電話(スマートフォン)を持っていますか。	42.4%	26.9%	9.2%	21.6%	48.8%	8.8%	0.0%	42.4%
保護者	あなたの子さんに携帯電話(スマートフォン)を持たせていますか。	19.6%	20.7%	26.4%	33.2%	15.6%	14.5%	8.9%	61.0%
教職員	あなたは学級の児童で携帯電話(スマートフォン)を持っている児童を把握していますか。	78.9%	21.1%	0.0%	0.0%	11.1%	50.0%	16.7%	22.2%

大枝小学校では「持たせる、使わせる」家庭が増加の傾向にあるようです。このことを受け止め、学校としてPTAとして、親として、地域としてどうしていくかを問われています。学校としては「ネット上のいじめ」やインターネット上の違法・有害情報から守るために「ケータイ・スマホ教室」を継続し、危険性や依存性について指導していくことが重要であると考えています。